

～学びと育ちの連続性～

浦幌小中一貫CS便り


平成27年1月16日 (N0.45)

浦幌町教育委員会
浦幌町教育研究所



1月29日の研修会案内

考えよう! 子どもたちの未来!!



コミスク研修会

— 学校と地域の連携・協働研修会 —

浦幌町では、平成27年度より地域総ぐるみで小中一貫教育を推進していくためにコミュニティ・スクールを導入します。12月21日には、浦幌町PTA連合会研究大会において「地域とともにある学校づくり」講演会が開催されます。
この研修会では、12月21日の講演会を踏まえ、コミュニティ・スクールのさらなる可能性をPTA役員・教職員・CS推進委員の方々と一緒に考えていきたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。


日時	平成27年1月29日(木) 午後4時～6時
場所	中央公民館 2階 第1・2研修室
対象	PTA役員・教職員・CS推進委員の方々

コミュニティ・スクールへの期待


12月21日に行われた町P連研究大会においても、「CS導入で何を期待するか」について話し合われました。パネラーやフロアーから様々な期待が出されましたので、代表的な考えを紹介します。

子どもの豊かな育ちと学びを創造するため、CS導入の意義を理解し、共通の目標に向かって取り組めるよう熟議と協働を重ねることが大切です。保護者・地域、教職員のみならず、CSについて共に語り合しましょう。


■コミュニティ・スクールが目指すもの■

- 

○子どもたちの社会性や自主性を育む

 - ・学校や地域で多様な人たちと関わる中で、子どもの社会性や自主性を育む
 - ・地域の人たちに支えられて学んでいくことで、地域への愛着がわく
- 

○学校・家庭・地域の連携が深まる

 - ・情報を共有できるようになり、学校の応援団として連携した取組が組織的にできる
 - ・家庭でも「リレー家読」や体力づくりなどに取り組める
- 

○学校・家庭・地域が活性化する

 - ・学校への関わりを通じて、地域の人たち同士がつながり、地域活動に関わるようになる(人づくり、まちづくり)
 - ・子どもたちの安全・安心を確保するとともに、教育環境を整備することができる